

2021年10月13日

株式会社三菱UFJ銀行

インド共和国ラジャスタン州投資促進局との業務提携について

株式会社三菱UFJ銀行（取締役頭取執行役員 はんざわ じゅんいち 半沢 淳一、以下 当行）は、今般、インド共和国（以下 インド）のラジャスタン州投資促進局（Bureau of Investment Promotion Rajasthan、以下 BIP）との間で、ラジャスタン州における日系企業の進出支援の協働と促進に関する相互協力の念書を締結いたしました。

BIP は、ラジャスタン州への投資誘致の役割を担う同州政府の主要機関で、特に、外国企業の投資に関する相談や認可取得に関する各種申請の受付等を行っております。また、BIP が外国銀行と相互協力の念書を締結することは初となります。

ラジャスタン州は、インド国土の約 10%を占める面積で最大の州で、デリー・ムンバイ間の産業大動脈の中間に位置する産業・物流上の要所です。インドで初の日系企業専用工業団地が同州ニムラナ地区に建設され、多くの日系企業が進出しています。また、自動車、エンジニアリング、再生可能エネルギー、観光、通信・電機、鉱物資源等の産業が盛んで、日系企業にとって多くの投資機会があります。

当行は、1953年にインドに進出し、また、2012年にラジャスタン州ニムラナ地区に外国銀行として初めて出張所を開設して以来、インドで活動されるお客さまに対する各種金融サービスの提供に努めてまいりました。本業務提携の締結により、当行は同州政府の関係部署との用地見学や投資支援プログラムの確認をサポートする等、同州で事業展開を検討されるお客さまへのサポートをより一層充実させてまいります。

以 上